



笠間悟校長に「新入生のことば」を述べる深田さん。

“幸”齢者は学び続ける 寿大学校・大学院開校式

60歳以上の市民向け生涯学習講座「寿大学校・大学院」の開講式が4月21日(月)に、にぎわいの里のいち 力ミーノで開催されました。今年度は大学校に46人、大学院に267人が入学され、新入生を代表し深田洋子さんが「人生、学びに終わりはありません。新しい仲間と共に、焦らず、たゆまず、怠らず、取り組む決意を表明します」と力強く述べました。大学校では教養や歴史、健康づくりなど全20回の講座、大学院では書や園芸、絵てがみなどのコースが開講されます。

かわいいお花が咲きました

手形・足型アート「母の日に向けて」

5月9日(金)、子育て支援センターエンジェルで手形・足型アート「母の日に向けて」が行われ、計20組の親子が参加しました。

まずは台紙に子どもたちの手形と足型を取ります。次にお母さんたちが、手形をカーネーション、足型を動物に見立てて画用紙や飾りを貼ると素敵なアートが完成。参加者同士、「それかわいい!」「手形が成長記録になっていいね!」とおしゃべりしながら思い思いの作品を仕上げました。



お母さんと一緒に手形をペタッ！ 上手にできるかな？



親子で声を掛け合いながら田植えを進めています。

一つ一つていねいに

カメリア・パルの会親子体験塾 2025 田植え編

小学生と保護者、石川県立大学ビオトープ研究会の学生が田植え体験をする「親子体験塾」が5月18日(日)に行われました。この体験塾は、地元の「農」と「食」の大切さを学ぶ活動の一環です。はだしで田んぼに入った参加者からは「あれ？ あったかいかも」と初めて入る泥の感触を楽しむ声が聞かれました。田植え後、子どもたちは県立大生と共に、生き物観察とカラスノエンドウの笛吹きを楽しみました。参加者は今後、草取りや稻刈りなどの一連の米作りを体験する予定です。



本部長(山口副市長)と副本部長(栗総務部長)が看板を設置。

調査にご協力をお願いします

令和7年国勢調査野々市市実施本部設置

国勢調査は、日本に住んでいる全ての人と世帯を対象とした、日本で最も重要な統計調査です。10月1日の調査期日に向け、5月20日(火)に国勢調査実施本部が設置されました。同日に開催された本部会議では、調査体制や今後のスケジュールなどが確認されました。9月下旬ごろ、調査員が各世帯を訪問し、調査用紙を配ります。回答はインターネット、郵送、調査員への提出の3つの方法があり、市では便利なインターネット回答の促進に取り組んでいきます。

Fまちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 (☎ 227-6056)

今年もアツいぜ！ カレーと音楽の祭典 のいちカレー FES2025

ゴールデンウイーク最終日の5月6日(火・振休)、今年で5回目となる「のいちカレーFES2025」がにぎわいの里のいち 力ミーノで開催されました。会場には屋台が5台、キッチンカーが4台の計9店舗が出店。あいにくの雨となった当日でしたが、カレーの良い香りに引き寄せられたのか、気付けば場内には多くの人だからができていました。目当てのカレーを購入した来場者からは「お腹ペコペコなので最高です！」「寒い日に外で食べるカレーもいいね」と満足げな声が聞かれました。

ホールではスペシャルライブ&ダンスショーが開催。Da-iCE や DXTEEN の振り付けを行なうなど活躍の場を広げるダンサーtentenさんやダンスマジック得意とする二人組ユニット「どんぐりず」など豪華アーティストが一堂に会しました。

カレーと音楽の熱に包まれた会場は野々市のどこよりもホットな空間になっていました。



①ステージを終え、カレーを楽しむ「EyzBurn」。②華麗なパフォーマンスで観客を魅了する「Mood」。③屋外の出店ブースには長蛇の列。ビーバー君も会場を盛り上げました。④tentenさんの洗練されたソロダンス。⑤どんぐりずによる熱のこもったパフォーマンス。⑥各店が腕を振るったカレーを堪能できます。

音楽とダンスで心をつなぐ

がんばろう能登 復興応援スペシャルチャリティーコンサート

5月18日(日)、野々市市を拠点に活動する社会人吹奏楽団「石川ウィンズフィルハーモニック」によるチャリティーコンサートが文化会館フォルテで行われました。今回のコンサートは、能登半島地震による改修工事のため長期休館したフォルテのリニューアルオープンに合わせ、能登復興応援を目的に開催されました。

コンサートは石川ウィンズフィルハーモニックによるファンファーレで開幕し、アニメ映画の曲や子どもも向けの曲、日本のポップスなど聞きなじみのある曲が披露されました。次に押野児童館で活動している子どもダンスグループ「TACHINOスターガールズ」と押野で活動する社会人ダンスグループ「Oshino Groove Crew」が登場。キレのあるダンスで会場を沸かせました。またスペシャルゲストとして、北陸を中心に活動するアイドルグループ「ほくりくアイドル部」が登場すると会場の盛り上がりは最高潮に。ほくりくアイドル部の明るい歌声と華やかなダンスに加え、石川ウィンズフィルハーモニックとの共演に会場は歓声に包まれました。最後は出演者と来場者で一緒に「ふるさと」「TOMORROW」を歌い、能登の復興に思いをはせました。



①出演者全員で「のっティ体操」を披露。②野々市から能登へ、復興への思いを届けます。③石川ウィンズフィルハーモニックによる庄券の演奏。④TACHINOスターガールズとOshino Groove Crewのダンスは迫力満点。⑤ほくりくアイドル部がフォルテのステージに立つのは初めてとのこと。⑦ほくりくアイドル部が募金を呼びかけました。